

GMOクリック証券 FX デモ取引 Web サービス利用規約

第1条（規約の趣旨）

この規約は、GMOクリック証券（以下「当社」）が提供するGMOクリック証券 FX デモ取引 Web サービス（以下「本サービス」といいます）に関するお客様とのとりきめです。

第2条（本サービスの利用）

- 1.本サービスをご利用いただくには、GMOクリック証券 FX デモ取引 Web サービス利用規約（以下「本規約」といいます）の内容をよくお読みいただき、同意していただく必要があります。
- 2.本サービスを利用することによって、本規約の内容に同意いただいたものとみなします。本規約に同意いただけない場合は、本サービスを利用する権利は許諾されません。なお、本サービスのうち、当社がユーザーIDおよびパスワード等を発行するものについては、当社発行のユーザーIDおよびパスワード等と、お客様がご利用時に使用するユーザーIDおよびパスワード等とが一致した場合にのみ利用することができます。
3. 本サービスは当社にFXデモ取引の利用登録をされているお客様であれば誰でも利用することが可能です。
4. 本規約に基づき付与された本サービスを利用する権利を除き、お客様は、本規約に基づき、いかなる知的財産権も取得するものではありません。
5. 本サービスのご利用に必要となる通信用の機器などは、お客様がご用意いただくものとします。

第3条（情報利用の制限）

お客様は本サービスを通じて取得した情報について、次のことを行わないものとします。

- (1)本サービスを通じて取得した情報（これらを複製したものを含む。以下同じ。）を第三者に提供すること。
- (2)本サービスを通じて取得した情報を、営業に利用することのほか、第三者へ提供する目的で加工または再利用（再配信を含む。）すること。
- (3)本サービスを通じて取得した情報を第三者に漏洩し、または他の者と共同して利用すること。また、お客様のユーザーIDおよびパスワード等を第三者に譲渡または第三者の利用に供すること（当社がユーザーIDおよびパスワード等を発行するものに限る。）。
- (4)本サービスを通じて取得した情報を複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させること。

第4条（禁止行為、法令等の遵守）

本サービスを利用し、アプリケーションを開発又は使用する場合、以下の行為を行っては

なりません。

- (1)個人情報やパスワード等を偽り、またその他不正な手段により取得するもの。または本人の同意を得ることなくそれらを利用、取得または提供するもの。
- (2)ソフトウェア、ハードウェアまたは通信機器等の機能を妨害、破壊または制限する悪意を有するもの。
- (3)著作権、特許権、商標権等の知的財産権、パブリシティー権、肖像権、信用など他人の権利を侵害、またはこれらを助長するもの。
- (4)犯罪を誘発する、もしくは誘発するおそれのあるもの。
- (5)他人を攻撃したり、傷つけたりするもの、その他有害なもの。
- (6)公序良俗に反するもの。
- (7)著作権、肖像権、信用、その他知的財産権など他人の権利、プライバシーまたは人格権を侵害する目的または方法で本サービスを利用すること。
- (8)本規約に反する態様もしくは各種法令に反する態様で本サービスを利用すること。
- (9)合理的に必要な数を超える利用、濫用、または当社が定める本サービスに関する指示等を遵守しない、もしくはこれに違背する用法で本サービスを利用すること。
- (10)その他、当社の運営方針に外れた態様で本サービスを利用すること、もしくは当社独自の判断により不適当とみなした態様で本サービスを利用すること。

第5条（不保証）

- 1.本サービスのエラーやバグ、論理的誤り、不具合、中断その他の瑕疵（かし）がないこと、信頼性、正確性、完全性、有効性について当社に故意又は重過失がある場合を除き、一切保証しないことを、あらかじめご了承ください。
- 2.本サービスは、明示または黙示の有無にかかわらず、当社がその提供時において保有する状態で提供するものであり、特定の目的への適合性、有用性（有益性）、セキュリティ、権原および非侵害性について一切保証していないことを、利用者はあらかじめ承諾するものとします。

第6条（本サービス利用の停止）

当社は、以下の事由のある場合には、本サービスのご利用をお断り又は停止することがあります。

- (1)通常の設定を超えるシステム負荷がかかるようなご利用をなされた場合
- (2)本来の利用目的を逸脱していると当社又は本サービスにおいて提供される情報の生成に関与した者（以下「情報の発信元」といいます。）が判断した場合
- (3)情報利用の制限に違反すると当社が判断した場合
- (4)その他お客様が本サービスをご利用いただくことが不適当と判断した場合

第7条（サービス内容の変更又は廃止）

当社は、次の事由が生じた場合には、お客様に通知することなく、本サービスで提供するサービス内容を一時停止、変更又は廃止することがあります。

- (1)本サービスの内容を改善するため、サービス内容の変更等の必要があると当社が判断したとき。
- (2)本サービスの提供のための装置、システム等の保守または工事のため、やむをえないとき。
- (3)本サービスの提供のための装置、システム等の障害などのため、やむをえないとき。
- (4)お客様からのアクセスが輻輳するなど、システムの容量を超える利用がなされたとき。
- (5)ID等の漏洩など、セキュリティに問題が生じたとき。
- (6)その他、法令の変更、監督官庁の指導のため、運用上あるいは技術上の理由等、当社が本サービスの一時停止、変更または廃止が必要であると判断したとき。

第8条（免責事項）

1.本サービスを利用して、またはこれに関連してお客様が開発するアプリケーション、および本サービスの利用、またはこれを参照することに関して生じうるあらゆる損害、責任、およびクレームに関し当社に故意又は重過失がある場合を除いては当社を免責することとします。

2.当社が、本サービスの利用に起因して、損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、以下の各号の事由に基づいて発生したお客様または第三者の得べかりし利益及び一切の損害について、当社に故意または重過失がある場合を除きその賠償責任を負わないことを承諾します。

- (1)本サービスの利用または利用不能。
- (2)本サービスを通じて入手される当社の知的財産その他データや情報。
- (3)ユーザーの送信またはデータへの不正アクセスあるいは改変。
- (4)本サービスの利用に関する第三者のコメントまたは行為。
- (5)通信機器、通信回線、コンピュータ等のシステム機器等の障害もしくは瑕疵、これらを通じた情報伝達システム等の障害もしくは瑕疵、または第三者による妨害、侵入、情報改変等により、本サービスの提供ができなくなった場合または本サービスの伝達遅延、誤謬もしくは欠陥が生じた場合。
- (6)天災地変、政変、同盟罷業、外貨事情の急変または外国為替市場の閉鎖等、不可抗力と認められる事由により、本サービスの提供が遅延し、または不能となった場合。
- (7)本サービスのご利用にあたってお客様に直接的または間接的に損害が発生した場合であって、当社に故意または重大な過失がない場合。
- (8)そのほか、本サービスの利用に関するあらゆる事柄。

第 9 条（規約の変更）

本規約は、法令の変更又は監督官庁の指示、その他必要が生じたときには変更されることがあります。

第 10 条（本規約違反）

- 1.本規約違反が認められた場合、お客様の本サービスの利用の停止をすることがございます。
- 2.本規約違反により、当社または第三者に損害を与えた場合、お客様はその責任と費用でこれを賠償することとします。また、お客様が本サービスを利用することにより第三者との間で生じたクレーム、紛争等については、お客様と当該第三者との間で処理、解決することとし、当社に対して一切迷惑をかけないこととします。

第 11 条（合意管轄・準拠法）

- 1.この規約の解釈・その他本サービスに関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 2.この規約は、日本法に準拠し、日本法によって解釈されるものとします。

平成 23 年 4 月 1 日

GMOクリック証券株式会社